

日本一の読書のまち三郷だより

№.46
平成25年
12月
三郷市教育委員会

日本一の読書のまち三郷の読書活動もさらに活発になってきました。平成25年も終わろうとしていますが、みなさんはこの1年間で心に残った本との出会いはありましたか。

また、12月下旬にはクリスマスがあり、年末にはお正月の準備があります。時には、クリスマスのプレゼントやお正月のお年玉に本はいかがでしょう。

らんどせるブックスタート実施

らんどせるブックスタートは今年度から開始しました。小学校への入学を機に、これからたくさん本を読んで実り多い小学校生活を送ってほしいという願いをこめて、一人ひとりに20冊の中から、ずっと手元に置いておきたい本を選んでもらい、プレゼントする取り組みです。



★20冊の中からよくかんがえて、ずっともっていたい本をえらんだんです。たいせつにします。
★本がもらえてうれしい！もらった本はなんかいもよむんだ。ほかの本もこれからいっぱいよみます。

“夏休み前に20冊の本の紹介が掲載されたパンフレットをもらう→夏休み中に図書館などで20冊を見て、希望の本を決める→9月のはじめに希望の書名を提出する→希望の本がプレゼントされる”という順番で進められてきました。11月25日から三郷市図書館の司書が学校を動かし、お話をしながら本を手渡す贈呈式が実施されています。写真は教育長も参加した新和小での贈呈式です。こども達の笑顔に教育長も、参加して下さった保護者や学校応援団のみなさんの顔も自然にほころんでいました。

三郷市調べる学習コンクール・優秀賞決定

今年度は、小学校・中学校あわせて85点の応募がありました。その中で、4点が優秀賞に選ばれました。

「おいしいお米をもっと知ろう」	新和小3年	内田茜花
「ガスって何？」	新和小3年	樋口来実
「みんながつかえるものってなんだろう？」	高州東小	山崎みのり
「せかいの国と大きなフランス」	高州東小	西海歩桜

うちどく推進で家族の絆を培おう！

八木郷子育て支援センター・瑞木小・戸ヶ崎小・彦成小



11/12 八木郷子育て支援センターで読書推進講座が開催されました。「幼い頃からの読みかかせで、想像力や語彙力が育つだけでなく、親子の絆が培われる」と話を聞いた後は、実際に本を手にとって、子どもにとっての良い本を学び合いました。

また、11/8 彦成小学校では、就学時健診時に、読書推進講座を開催し、入学前の保護者に読みかかせの大切さを伝えました。11/6 戸ヶ崎小・11/21 瑞木小のPTAでは「読書を通して人権教育を」の講座を開催。子どもだけでなく、大人にもうちどくで家族の絆を推進しようという意欲が広がってきています。

講座開催には教育委員会生涯学習課がサポートしていますので、ご連絡下さい。(930-7759)

新市立図書館・郷土資料館～愛称募集

平成26年1月25日(土)まで

市立図書館がすぐ近くに移転、新築になります。郷土資料館も併設され、充実した図書館になる予定です。そこで、親しみやすい愛称を募集しています。応募用紙は各図書館、各図書室に置いてあります。ぜひ、素敵な愛称を考えて応募して下さいね。(問い合わせ先：市立図書館 952-8800)

豊かな読書活動をめざして

瑞木小で
学校読書活動推進協議会



11月15日 学校読書活動推進協議会で読書活動推進のための研究授業会が瑞木小学校を会場にもたれました。5年生の「大造じいさんとがん」の発展学習が5年1組で公開されました。

作者・椋鳩十の他の作品をたくさん読んだ上で、なぜ椋鳩十は動物をテーマに書いたのか、長野県と鹿児島県に作品が多いのはなぜか、親子20分間読書運動を始めた思いとは何か、他の動物文学者の作品との読み比べなど、調べたことを簡潔に発表しました。その発表から学んだことを児童同士交流し合う充実した授業が行なわれました。参加後の研究会では、児童が広く深く読書活動していたことが賞賛され、今後の各学校での授業や読書活動に役立てていきたいと話し合われました。

ビブリオバトル大会実施



早稲田図書館主催

11月23日(土) ビブリオバトルが開催されました。バトルは3人、5分間でおすすめの本を紹介し、2分間の質問タイムの後、約20名の観戦者が投票しました。「ナンシー関の記憶スケッチアカデミー」(ナンシー関著・カタログハウス出版)がチャンプ本に決定しました。



戸ヶ崎・吹上・前谷小 3校合同で開催

11月25日(月) 戸ヶ崎小・吹上小・前谷小の4年生が参加してミニビブリオバトル大会が開催されました。バトルは5人、3分間でおすすめの本を紹介しました。2分間の質問タイムの後、約170名の観戦者が投票しました。チャンプ本は「レンゲ畑のまんなかで」(富安陽子作・あかね書房)に決定。しっかり聞いて、質問もたくさん出るなど素晴らしい読書交流会になりました。

ららほっとみさどでおはなし会 学校図書館パネル展



11月19日(土)のららほっとのお話会は彦成中や瑞穂中で活動している“おれんじぶっくれんど”が担当。大型絵本を使ってのお話にこども達は身を乗りだして聞いていました。おれんじぶっくれんどは立花小ぶっくれんどの0Bのグループです。県立特別支援学校やケアセンターでも活動中です。また、19日から28日までららほっとで市内全小中学校の学校図書館パネル展が開催され、大勢の参観がありました。

北中読書月間の取り組み紹介

北中校は学校図書館とランチルームが隣接しています。そこで、読書月間に各クラス1回はランチルームを使用し、読みかかせを実施。読みかかせをしたのは、司書教諭・学校司書・三郷市読書活動支援員です。

給食を食べながらも、しっかり話を聞いている姿は素晴らしいものがありました。ごちそうさまの後は、学校図書館で本を借りた生徒から昼休み時間です。忙しい中学校生活の中で、本と生徒をつなぎたいという学校ぐるみの熱意が表れている取り組みでした。確実に北中生徒の貸出冊数や読書量は増えてきています。

三郷市図書館主催 くぼたまさと工作ショー

日時：12月26日(木)
場所：ピアラシティ交流センター
対象：3才～6年生の親子
申込み：早稲田図書館に
12月10日まで
テレビでおなじみのくぼたまさとさんによる親子で楽しむ工作ショーです。